

# 学園ニュース

富山大学

NO.68

編集 学園ニュース編集委員会 発行 富山大学

平成 2 年 5 月 28 日



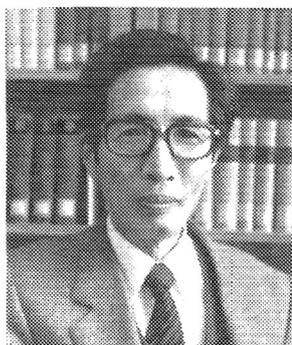
学内風景(その31) 理学部校舎 教育学部 加藤 克美

## ~~~~~ 目 次 ~~~~~

新入生諸君へ .....	教養部長 大谷 重彦 .....	2
附属図書館長に就任して .....	附属図書館長 藤田 宏 .....	3
健康について一言 .....	保健管理センター所長 風巻 紀彦 .....	4
新任教官紹介及び挨拶 .....		5
レーザーフラッシュ法による金属-セラミックス系 複合材料の熱定数に関する研究 .....	工学部教授 竹越 栄俊 .....	18
富山大学五福地区構内交通規制に関する実施要項の制定について .....		19
学生部・保健管理センターだより .....		20

# 新 入 生 諸 君 へ

教養部長 おお たに しげ ひこ  
大 谷 重 彦



諸君がこの文章を目にしている今は、入学以来二ヶ月近くが経ち、「総括履修届」の提出も済んで、大学生としての諸君の勉学態勢や生活条件が次第に整いだしている頃だろうと思われる。教養部生活の実際的一端にも触れ、富山大学という制度・機構の中で

自分が占めている現在の立場についても、それぞれに自覚が生じているはずである。その自覚に基いて、諸君のこれからの一年半の教養部生活、ひいては四年間の大学生活を如何に過すかを熟考し、各自の目標を一日も早く確立することを望みたい。

入学式直後の教養部オリエンテーションで述べた事のくり返しになるが、諸君のこれまでの勉学には、大学入学という目的の強力な箍<sup>なご</sup>がはまっていた。その箍が一挙に弾けとんだ今、諸君は与えられた自由を大いに享受しているであろう反面、その自由で戸惑って勉学の目的を一時的に見失ったり、逆に強い専門志向を持つ場合は、教養課程に焦ら立ちを覚えたり、あるいは、自分の適性とは無縁な方向に進むのではないかと感じて不安になったり、さまざまな悩みをなやんでいる諸君もあるであろう。しかし、悩み迷うことができるのは人間の貴重な資質のひとつである。教養部生活にあっては、悩みや迷いそのものも人間形成のためのひとつの過程として肯定されるべきであろう。「人間は努力する限り迷うものだ」というあのゲートの言葉は、真剣に悩み迷う者にとっては暖かな慰めである。が、「努力する限り」という前提条件を忘れてはなるまい。“逆、必ずしも真ならず”だからである。悩みの中に沈澱して無気力となり、勉学の目的を真剣に問う努力を欠き、その結果、単位取得の難易だけを日常の関心事とするような学生生活となれば、諸君によって排除されて入学できなかった多くの富山大学志願者に対して、申し開きが立たないであろう。

さて、諸君も既に承知しているように、大学には一般教育と専門教育という二つの教育課程があるが、この両者の間の関連性や、こうした制度の存在理由などについて、諸君が疑問とし、思いめぐらす点も多いと

思う。戦後、日本の大学に一般教養乃至一般教育という理念と制度がとり入れられて既に40年が経つが、その間に一般教育をめぐる論議が絶えないのは事実である。戦後のいわゆる新制大学が発足して13年経った時点で、国立大学協会が発表したある報告書の中では、一般教育の目的とは、「すべての学生に対し、その専門の如何にかかわりなく、人生と学問体系における自分の専門の正しい位置を理解させるとともに、将来彼らが社会人として行動するときに必要なと考えられる教養を与えること」（国立大学協会「大学における一般教育について」昭和37年3月）、と規定された。つまり教養課程で修得されるべきものは、特定の知識や技能ではなく、「人生と学問体系との関連において、深く専門を理解し把握するための、また複雑な社会の中において適正な批判力と判断力をもって行動するための、知性・知恵ともいうべきもの」（同上）なのである。ここに説かれている趣旨は一般教育と専門教育との相互補完性であって、後者が「特殊化された専門知識の修得、技術の訓練であるのに対し、他方は諸科学の全般的展望とそれらの相互関係に対する理解を与えようとするもの」（同上）と規定される。

いささか抽象的に過ぎるきらいはあるが、これらの規定の根底にある理想は、今もその妥当性を失ってはいないと思われる。一般教育が専門と無関係に存在しているかのように考えるのは極めて皮相の見解であって、いかなるものも、およそ大学で行われている限りは、学問、もしくは学問上の専門分野から全く遊離した授業は考えられないはずである。この自明の前提に立って、諸君は特に前述の「深く専門を理解し把握するための知性・知恵」という言葉に注目してほしい。「知性・知恵」、これをもっと大胆に「英知」と言い直してもよいと思う。「深く専門を理解し把握する」とは、専門を深く究めるという意味ではもちろんなくて、自己の専門とする部門が、それを包含する分野の中のどのあたりに位置し、いかなる特質や意義を有するものであるか、を深く認識することを意味する。更にその分野を包含する学問領域、更に諸科学全般から人類社会へと拡大される世界の中で、自己の専門の意味を問い、それを認識するのはまさに「英知」の作業であろう。一般教育課程はこの英知の修得を理想とし

て諸君に望んでいるのである。近時の地球環境破壊問題を想うにつけても、経済発展や先端技術の開発に最も欠けていたものは、この英知ではなかったかと思われる。教養部に学ぶ諸君の責任はまことに重大だと言わざるを得ない（授業中に居眠りなどしている暇はないのである）。

とは言え、時は新緑の好季、大いに浩然の気を養って体力を作り、また、専門学部では得られない他学部の学友との好誼を深め、人格の巾を広げて、教養部生活が諸君の人生の良き思い出となるように過ぎて頂きたい。

## 附属図書館長に就任して

附属図書館長 ふじ 藤 た 田 ひろし 宏



この度、前 小嶋館長の後をうけて2月20日に附属図書館長に就任致しました。

就任あいさつの原稿を依頼されて正直なところ多少面食らっているのと館長としての覚悟をさせられている思いをしています。

就任前の半年程の間、図書館商議員として利用者の立場から意見を言っていました。サービス側に立ってみて、いままで図書館業務を利用者側から見た片面しか見ていなかったことを知らされました。この原稿は就任して50日程たったころに書いていますが、この間に感じたことを述べて挨拶にかえさせていただきたいと思えます。

この原稿が学園ニュースに載る頃は新入生も学園祭を体験し、学生生活も軌道に乗り始め、図書館の利用もポツポツ始まった頃だと思います。高等学校では校舎に付属した小さな図書室だったのが、象徴的な場所に建てられた大きな独立した建物の図書館を利用して、大学へ入学したことを新鮮に実感しているのではないのでしょうか。

富山大学附属図書館には70余万冊の蔵書があります。最近、県内を回ってみて、この数は県内の図書館で最大の蔵書数であることを知りました。

国立大学の平均値は学生数5,249人、教員数570人、図書館職員数41人、図書蔵書数70.2万冊です。これらの数から、富山大学附属図書館の蔵書数は大学の規模からみて平均より良いほうに入ると思われます。見方によって判断に差異があるかも知れませんが、これらの数からどの程度の位置にあるかがえるのではな

いでしょうか。

図書館業務と言えば単行書籍から雑誌にいたる図書の発注、受け入れ、整理、閲覧サービス、情報サービス、参考調査すなわちレファレンス・サービスなどがあります。

世はまさに高度情報化時代です。図書館もその例にもれず業務合理化のため、電算化が行われ学術情報センターとの接続により他大学の図書情報を入手することができるようになっていきます。

この学術情報ネットワークには約70の国立大学図書館と私立大学などの約30の図書館を含む約100大学の図書館情報が接続されています。このことは富山大学のみならず全国のかなりの大学の図書目録が私達の身近にあることとなります。このシステムを利用しているとされる他大学からの富山大学所蔵図書の貸し出しもかなりあります。大学図書館相互間の図書の貸借ができることを知らない人が意外に多いようにおもいます。これらの図書情報データは姿も形ももっていないので親しみにくい点があるかもしれませんが、教職員や学生の方々もこの情報システムに親しく付き合っただけならば、膨大な全国の図書館蔵書が利用できることになるのではないのでしょうか。

開架図書に見るように身近にある書籍を直接手にとって、書店で立ち読みするように本を選ぶのも楽しいでしょうが、富山大学にない図書のオリジナルに触れてみるのも研究者にとって一興ではないでしょうか。

オリジナルのついでですが、今度の電算機の導入によってFAX網に加入することになり、全国の文献のコピーをファクシミリで入手できるようになっています。

図書館は単に図書を整理保管するばかりでなく文化・

学術情報サービスをおこなうことを大きな使命として  
います。学術情報ネットワークをフルに活用していた

だいて調査・研究活動にますます図書館を活用してい  
ただきたいものと思います。

## 健康について一言

保健管理センター所長 風巻紀彦



保健管理センターは言うまでもなく、学生と教職員のための健康保持・増進及び保健衛生に関する施設であるが、はからずもこの4月から所長を兼務することになった。このことを知ったある女子学生が、「ウッソー」というあの新人類特有の奇声を3度発したそうだ。3度はひどいじゃないか、せめて1度にしてくれれば……と少々ひがみもしたが、考えてみれば、当然の反応かも知れない。私は理学部の人間だし、保健とは無縁の数学が専門と聞けば、誰だって奇異に感じるに違いないからである。

ところで、健康が大切なのは当たり前だが、どの程度自覚しているかとなると話は別だ。私もえらそうな顔はできない。若い頃は、相当不規則な生活をしていたように思うが、実は、ある出来事がきっかけで、幾分健康に留意するようになった。話は、20年前にさかのぼる。フランス政府給費留学生として、ストラスブール大学で勉強していた頃のことである。ご存知のように、ストラスブールは、アルザス地方の中心都市。ライン河沿に位置し、中世の雰囲気を感じさせる静かな美しい町として知られている。さて、渡仏後3ヶ月程経過した11月初めに、私はそれまで住んでいた神学部の寮を出て、大学近くの学生用アパートに移ることに

なった。確かその時の引っ越しは、友人の日本人留学生3名に手伝ってもらったような記憶がある。引っ越しの翌朝のこと、私は突然ひどい胃けいれんにおそわれた。激しい痛みのため何も口に入らない。日本人の医者はいないし、運悪くこの日から連休で友達に連絡も出来ない。苦しい状態が3日続いた。恐らく、環境の急激な変化による3ヶ月分のストレスが原因だろう。どうにかこうにか医者にかからず薬も飲まずに回復できたが、このとき程心細い思いをしたことはない。私なりに輝いていた時代のひとコマとして、忘れられない思い出となっている。

何のことはない、要するにこれだけの話に過ぎないのだが、この小事件以来、自分の健康について少しは注意するようになった気がするのである。

意欲があっても、健康面に不安をかかえていては、どうしても守りの姿勢になりがちになる。人生を果敢に生抜くには、やはり健康が不可欠の条件だろうが、健康体であるにもかかわらず活力に欠ける若者が最近目立つのは、本当に残念に思う。ジャーナリストの筑紫哲也氏の説によれば、「新人類だって基本的には安定志向…」だそうだが、それでは心許無い。新人類こそ次の世紀を担うべき人々である。その意味で学生諸君に期待したいのは、先ず心身の充実に努めること、そして人生の岐路においては失敗を恐れぬ気概を示してほしい、ということである。

## 新任教官

- |  |   |
|--|---|
| <p>◦富田正弘 教授(人文学部) 2. 4. 1<br/>昭42. 3<br/>山形大学文学部卒業<br/>担当: 日本史学</p> <p>◦油谷幸利 助教授(人文学部) 2. 4. 1<br/>昭53. 3<br/>京都大学大学院文学研究科修士<br/>課程修了<br/>担当: 朝鮮語・朝鮮文学</p> <p>◦根津由喜夫 講師(人文学部) 2. 4. 1<br/>平2. 3<br/>京都大学大学院文学研究科博士<br/>後期課程単位取得退学<br/>担当: 西洋史学</p> <p>◦前川要 講師(人文学部) 2. 4. 1<br/>平元. 3<br/>名古屋大学大学院文学研究科博<br/>士課程後期課程単位取得退学<br/>担当: 考古学</p> <p>◦柵座圭太郎 助教授(教育学部) 2. 1. 1<br/>昭57. 3<br/>東北大学大学院理学研究科博士<br/>課程後期課程修了<br/>理学博士<br/>担当: 地学</p> <p>◦伊藤格夫 教授(経済学部) 2. 4. 1<br/>昭36. 3<br/>京都大学大学院教育学研究科修<br/>士課程修了<br/>担当: 経営学</p> <p>◦藤森英男 教授(経済学部) 2. 4. 1<br/>昭36. 3<br/>早稲田大学大学院商学研究科修<br/>士課程修了<br/>担当: 比較経済論</p> <p>◦中島信之 教授(経済学部) 2. 4. 1<br/>昭40. 3<br/>大阪大学大学院理学研究科修士<br/>課程修了<br/>工学博士<br/>担当: 管理科学</p> <p>◦水谷内徹也 助教授(経済学部) 2. 4. 1<br/>昭51. 3<br/>愛知学院大学大学院商学研究科<br/>博士課程単位取得退学<br/>担当: 経営学</p> <p>◦安村勉 助教授(経済学部) 2. 4. 1<br/>昭57. 3<br/>上智大学大学院法学研究科博士<br/>課程単位取得退学<br/>担当: 基礎法</p> | <p>◦岩崎政明 助教授(経済学部) 2. 4. 1<br/>昭59. 3<br/>筑波大学大学院社会科学研究科<br/>博士課程修了<br/>法学博士<br/>担当: 基礎法</p> <p>◦酒井富夫 助教授(経済学部) 2. 4. 1<br/>昭61. 9<br/>東京大学大学院農学系研究科博<br/>士課程単位取得退学<br/>担当: 理論経済学</p> <p>◦浅見克彦 助教授(経済学部) 2. 4. 1<br/>昭62. 3<br/>北海道大学大学院経済学研究科<br/>博士課程修了<br/>経済学博士<br/>担当: 理論経済学</p> <p>◦鈴木基史 講師(経済学部) 2. 4. 1<br/>平2. 3<br/>明治大学大学院経営学研究科博<br/>士課程単位取得退学<br/>担当: 経営学</p> <p>◦垣田直樹 講師(経済学部) 2. 4. 1<br/>平2. 3<br/>神戸商科大学大学院経済学研究<br/>科博士課程単位取得退学<br/>担当: 応用経済学</p> <p>◦飯野正幸 助手(経済学部) 2. 4. 1<br/>昭63. 6<br/>京都大学大学院経済学研究科博<br/>士課程退学<br/>担当: 管理科学</p> <p>◦白石俊輔 助手(経済学部) 2. 4. 1<br/>平2. 3<br/>九州大学大学院理学研究科博士<br/>課程退学<br/>担当: 管理科学</p> <p>◦池田長康 教授(工学部) 2. 4. 1<br/>昭41. 1<br/>東京工業大学理工学研究科博士<br/>課程単位取得退学<br/>工学博士<br/>担当: 電気システム工学</p> <p>◦西塚典生 教授(工学部) 2. 4. 1<br/>昭42. 3<br/>東北大学大学院工学研究科博士<br/>課程修了<br/>工学博士<br/>担当: 知識情報工学</p> |
|--|---|

- 二 神 透 助 手 (工 学 部) 2. 4. 1  
平 2. 3 金沢大学大学院自然科学研究科  
博士課程修了  
学術博士  
担当：基礎情報工学
- 吉 田 正 道 助 手 (工 学 部) 2. 4. 1  
平 2. 3 京都大学大学院工学研究科博士  
課程単位取得退学  
担当：輸送現象

- ムラジアン・ マリアン 助教授 (教 養 部) 2. 4. 1  
昭59. 2 ニューヨーク大学大学院文学研  
究科修士課程修了  
担当：英語
- 鳥 海 清 司 講 師 (教 養 部) 2. 4. 1  
昭63. 3 愛知教育大学大学院教育学研究  
科修士課程修了  
担当：保健体育

## 新 任 の ご 挨拶

人文学部教授 とみ た まき ひろ  
富 田 正 弘



4月1日付で、人文学部日本史学コースに、楠瀬勝先生の後任として赴任しました。担当分野は、日本中世史です。

今までは、京都の府立総合資料館というところに勤務していて、富山のことは、「越中富山の葉屋さん」・蜷気楼・立山・黒部ダム・アメリカン

フットボールの東海ぐらいの知識しかありません。大学教官の経験も立命館大学で7年間非常勤講師を勤めただけです。大学を外から眺めた程度なので、完全にその内側にはいった今は、何かと戸惑うことばかりです。何故、今富山の大学にいるのか、自分でも不思議な気がします。

京都では、館に所蔵する『東寺百合文書』という日本の代表的な中世文書を扱っていた関係で、古文書学をやらされ、その延長で日本中世の政治構造論に足を踏み入れてしまいました。また、その文書が寺院文書であるという性格から、自然と中世の寺院制度につい

ても、頭を突込んでしまいました。私の京都でやってきたことは、この二つぐらいです。

癖として、抽象的なことを好み、現象的なことを煩わしく思うところがあります。これは、悪く言えば生来の怠惰な性分からくるものですが、多少弁解すれば、高校までは数学が（特に幾何学）が好きで一時その方向に進もうとしたこととも関係あるかも知れません。この癖は、日本史学の教官としては適当ではなかろうと、自分でも思っております。しかし、富山に来たからには、今の決意としては、富山の歴史やその他現象的な分野についても、労を厭わず勉強しなければと思っている次第です。それにしても、佐藤進一の古文書論・幕府論・王朝国家論、黒田俊雄（富山県出身）の中世国家論・寺院体制（顕密体制）論には、酔わされるところがあります。

南東北（秋田・宮城・山形・福島）から京都へと転々とし、郷に従うことには慣れていています。早く富山にも馴染んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

## 新任のごあいさつ

人文学部助教授 油谷幸利



4月1日付けで、人文学部語学学学科（朝鮮語朝鮮文学コース）に奉職することになりました。富山大学には、数年前から集中講義で何度かお世話になったことがあり、その度に駅前の市場（今回来てみると再開発のために移転させられていました）で、カニ

やアマエビ・タラなどの新鮮な魚介類を買って帰るのを楽しみにしていたものです。

前任校では共同研究室しか与えられず、学生数も朝鮮語専攻生だけで4学年合わせると160名と、研究環境・教育環境ともに満足のいくものではありませんでしたが、こちらでは真新しい研究室に少数精鋭の学生というように、研究・教育に専念できる条件が整っており、大いに期待しております。ただ、過去の経験からすると、富山大学の学生は優等生タイプが多く、型

破りな学生はあまり見受けられないように思います。私自身は枠にはめられるのが嫌いで、経済学部から文学部へ変わったたり、研究する人のほとんどいない朝鮮語を専門分野に選ぶなど、やりたいことをやってきただけに、富大生の生真面目さは少々物足りない気がします。

すぐ上で申しましたように、朝鮮語は研究者が少ないために古いところから現代語までやらなければならないのですが、私自身の興味は現代朝鮮語の統辞論にあります。また、10年前からは言語の機械処理に関する研究も少しずつ進めています。最近は文科系の学生もパソコンぐらい扱えることが要求されることが多くなってきていますので、学部の授業ではデータ・ベースの構築の仕方について、大学院の授業では（もしも受講者がいればの話ですが）非ローマ字系言語の機械処理について、学生諸君と共に考えられればと思っています。

## 新任のご挨拶

人文学部講師 根津由喜夫



本年4月1日付けで、人文学部人文学科（西洋史学）に着任いたしました。

我が国の西洋史研究ではあまり馴染みのなかったビザンツ帝国の歴史が、私の研究の主たる対象です。しかも、これまで、常にビザンツ研究の中心であり続けた中世の大都会コンスタンティノープルよりも、むしろ私の関心は

属州・地域社会に向かっている、という点でヘソ曲がりぶりにも念が入っていると言えましょうか。あるいはそれは、草深き東国の山村社会（群馬県北部）で生まれ育った根っからの田舎者の血がそうさせるのかもしれない。

私は大学時代を金沢で過ごしました（ちなみに、記

念すべき(?)共通一次試験の一期生です)。ですから、北陸暮らしは今度で2回めということになります。けれどもその間、富山を訪れたことは、帰省の際に幾度となく列車で通過しながら、ほとんどありませんでした。唯一の例外は、県民会館美術館で開催されたルネ・マグリット展に足を伸ばしたことでしたが、彼の代表作「大家族」（鉛色の海の上に広がる重い灰色の空が鳥のかたちに取りとられ、そこに青空が見えている）が北陸の風土と共鳴しあって、強い印象を残したのを覚えています。

北陸の風土といえば、天候の変わりやすいこと、それから真冬に雷が鳴るのには驚かされました。そして何よりも雪。最近はめっきり雪の量が減ったようですが、私が金沢にいた頃は2・3年おきに豪雪の年が巡ってきて、そうでない年でも、歩道に積み上げられた雪の山を越えたり、凍った路面に足をとられたりして相

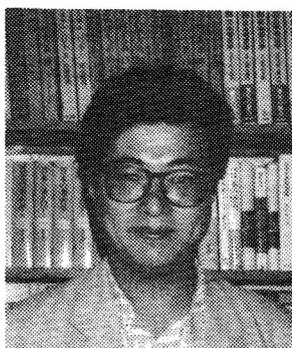
当な体力を要したものです（金沢大の城内キャンパスへ通じる宮守坂では、毎年、滑落遭難者が出ると言われていました）。あの頃、朝、目をさまして窓ごしに雪が降っているのが見えると、幾分暗い気分になり、「今日は自主休講だ」などと呟きながら、再び布団にもぐり込んだこともありましたが、教官の身となった

今では、それが禁じ手となってしまったことを嘆いているわけにもいきません。

それはともかく、何分、新米のこと、至らぬ点は多々あると思いますが、研究に精励していく所存ですので、どうかよろしく願い申し上げます。

## 新任のごあいさつ

人文学部講師 まえ 前 かわ 川 かなめ 要



4月1日付けで、人文学部人文学科（考古学）に勤務することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。専門は、考古学の中でも中世・近世の都市考古学と技術史です。考古学というと原始時代の学問というイメージが強いと思うんですが、実は最近では江戸時代ぐらいの遺跡も研究の対象とされてきています。

考古学上の発見は、テレビ・新聞で沢山報道されて華やかな感じがしますが、実際は根気強い野外調査によって初めてなされるものですし、都市考古学の成果をあげるには、さらに根気強さが要求されます。都市遺跡は多くの場合、現在の大都市と重なっていますが、県内では富山や高岡の周辺はいずれも江戸時代の城下町です。市内の城跡公園の駐車場なんかは本当は調査されなければいけなかった場所です。私は、都市遺跡

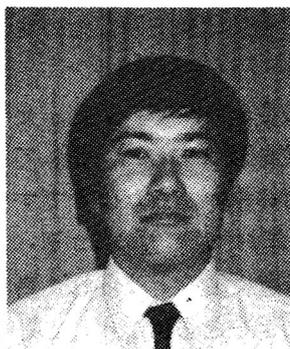
の研究には、いままでの考古学的方法のみでは遺跡の位置付けができないと考えて、昔ながらの研究のやり方にこだわっている学界の大勢に反対してきていますが、富山・高岡城下町についても私の独自の方法で分析してみたいと思っています。

前の勤務地であった大手前女子大学では女子学生に囲まれてのんびりとした感じでやっていましたが、富大は男子学生もいて、やはり自由で活発な雰囲気がして、とても気に入っています。特に人文学部の先生方や学生諸君はフランクで、あまり年齢差や上下関係などにこだわらずに自由な発想で発言されるのには本当に新鮮な感じがしています。

もともとあまり部屋に閉じ込めてじっとしているのは苦手な性格で、人と議論したり話をするのが好きで、友人に言わせれば、無類の「世話好き人間」だそうです。今後は学生諸君の興味を満たせるように、この世話好きな性格を生かしながら教育の方面でもガンバっていきたいと思いますので何卒宜しくお願いします。

## 新任のご挨拶

教育学部助教授 くぬぎ 櫛 ぎ 座 けいたろう 圭太郎



本年1月1日付けで教育学部理科地学教室に着任いたしました。よろしくお願いいたします。

専門は岩石学で、岩石の温度圧力履歴の解析から地球の上部マントルと地殻の形成過程を研究しています。しかし、

これまでは一時企業の研究所に籍を置き、セラミックスの合成と評価の研究をおこなってきました。自然から学びながらも、自然では出来ないものを作ろうとチャレンジしてきたつもりです。そして今、再び、地球を理解することになりましたが、その目は自然はどのようにして地球を作ったのかというものに変わっていることに気づきます。なかなか地球はうまく出来ているというのが実感です。

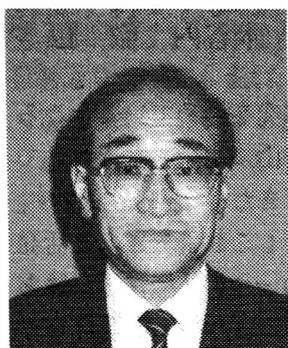
現在、私が地球科学の分野で研究しているのも、実は子供時代富山に住んだことがきっかけです。小学校3年の時大阪から富山に転校してきましたが、立山連峰のすごさと神通川の透明度にはただただ感心してしまいました。その後、黒部峡谷を高熱隧道を通過して建設中の黒四ダムまで行く機会にめぐまれ、それまでなんとなく建築家になるのだと思っていたのが、土木技術者になろうと子供ごころに決めたことを憶えています。自分の進路を決める時、ダムよりは地球そのものに興味がかかっていましたが、立山と黒部峡谷の印象

が決定的だったように思います。25年ぶりに富山に住むようになり、立山連峰をながめると、次の人生の開始だなという気持ちになります。

今、自分の研究室から立山連峰を見る目は、あれが北米プレートとユーラシアプレートがぶつかっている現場か、というふうにかわっています。とは言っても、そこに至るまででわかっていないことが沢山ある宝の山です。これからは、この連峰を学生諸君と一緒に“自然は何をしたのか”を合い言葉に追及してみたいと考えています。

## 新任のご挨拶

経済学部教授 伊藤 格 夫



経営学の科目の1つである労務管理論を担当します。労務管理という言葉はいかにも古めかしい用語ですが、要は、現代経営の「人間的側面」にかかわる管理の基本課題にアプローチしたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

私の経歴は、この3月まで民間のあるメーカーで約30年間、主として社員教育を中心として人事・労務の実務と管理にたずさわってきました。特にここ十数年は、企業における人材評価と育成の問題を研究テーマとし、時に学会でも発表させてもらったり、また経営学者を招いて研究会を持ったりしながら、会社の人材育成体系を構築してきました。

ご承知のとおり、昨今の日本企業の経営が世界の中で、ある意味では模範とされる一方で、その存在意義を問われはじめている部分もあります。そして、いずれにしても「人間の面からの経営学」もその責任の一端を負っていることは確かだと思います。

ところで、このたび初めて富山に住まわせていただくことになりましたが、生まれ育った京都にかつてあった市電と同じような電車が走っているのを見て喜しくなり、すぐとび乗って大学前まで来ました。また、赴任してしばらくたった日、急に曇って雨がパラパラと降り出したかと思う間にサッと日が照り出すこの天候、思わず京都に居るような感じになりました。ただ違うのは、富山でどこへ行ってもこまやかな人情、朴訥な人柄。新入の私としては、この皆様の親切に甘えることなく精進したいと思っています。

## 新任のご挨拶

経済学部教授 中島 信之



いつの頃からか、“富山のような”街に住んでみたいと、憧れるようになっていました。それには家内の影響があったのかも知れませんが、(パーキンソンの法則で有名な)かのパーキンソン氏に毒されて(?)いたのかも知れません。

世界中で、どういった国が最も住みよいかをパーキンソン氏は独特の語り口で述べていますが、さまざまな条件の中でも、たとえば「大きすぎず小さすぎず、しかもそれ自身で完結していること」が最も重要なポイントであったと記憶しています。街でいえば、“富山のような”街こそまさにパーキンソン氏による最も住みよい街であるわけです。

なるほどなアと深い感銘をおぼえたものです。しかし

“富山のような”街どころか、富山そのものに住むようになるとは思ってもみませんでした。

これまで住んでいた街は、人口が80万人もありながら、大都市に隣接しているためでしょうか、それ自身完結した街といえるものではありませんでした。また片道1時間半かけて通勤していた大学周辺も、都市のベッドタウン化し始めているというように、これまた完結した空間ではなかったのです。

ただ大きいだけでまとまりのない街に住み、働くという生活を何十年も続けてきますと、本当にイヤになってしまいます。

本大学に採用が決まって初めて富山の街を訪れたときの第一印象は「キレイな街だな」ということでした。ちょうどよい規模の、いかにも住みよさそうな富山の街に住んで、富山の大学で働けるのは本当にうれしいことでした。

その後も必要があって何度となく富山にやってきましたが、いつも暖かい穏やかな日ばかり、イイ顔で歓迎してもらっているような感じで、今日の日の来るのを待ち望んでおりました。

どうぞよろしく。

## 新任のご挨拶

経済学部助教授 水谷内 徹也



本年4月1日付で、経済学部経営学科経営管理論担当の助教授として着任いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。昨年度後期には夜間主コースの非常勤講師として勤務させていただき、諸先生方や事務官の皆様には大変お世話になりました。御礼

申し上げます。

私は、能登半島の穴水という地で生まれ、中学からは金沢に移り高校・大学を過ごした後、名古屋で大学院を修了し、この3月まで金沢にある私立の短期大学で11年間教育と研究活動に携わって参りました。このような経緯で、私のこれまでの生活の大半は金沢で過ごし、現在も当地から富山に赴いております。そのため、金沢という都市についてその歴史と文化を基軸に据え、学際的にアプローチしようと10名余りのメンバーから成る「金沢学研究会」に参加し、金沢の伝統と近

代化について経営的視点から研究を進めているところです。このような研究が当地富山においても行われていければ、是非ともご教示いただきたいと思う次第です。

私の専攻は、経営学の分野でもこれまでさほど活発に議論されてこなかった分野の一つの「経営理念論および経営理念史」です。ご承知のように、最近経営学では、企業環境のダイナミックな変化に伴って、しきりにパラダイムの転換が叫ばれ、経営管理論の中でも特に戦略論や組織論においてこの傾向が顕著になっているようです。世界の高業績企業やエクセレント・カンパニーと呼ばれる企業では、経営トップが明快な論理と凝縮した表現をもつ経営理念や企業ビジョンを表明し制度化して戦略や組織を構築しているとされ、これが高業績や成功をもたらす鍵であると説かれています。私自身、このような動向に留意しながら、経営理念に関する理論的・歴史的研究を今後一層深めて参りたいと思っております。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 新任挨拶

経済学部助教授 安村 勉



生まれも育ちも東京ですが、何かの縁で7年間、この3月まで、日本の最も南にある沖縄大学という大学に勤めていました。沖縄の4月といえば、うりずんの候、こちらでいえば初夏にあたります。すでに1月には桜が咲き、3月末には海開きが済んで、さあこれ

から長い夏（暑さは10月まで続きます）が始まろうとする季節です。7年前の4月沖縄大学に赴任したときは暑さに参ってしまい、そこへ夏風邪(?)をひいたことも重なって、1ヶ月で5キロも痩せてしまいました。しかし、順応力があるといえますか、適応力があると

いいですか、それとも単に身体が純麻しただけかかもしれませんが、2、3年もするとすっかり暑さに慣れてしまいます。むしろ夏が長いということは逆に冬が短いということで、しかも冬といってもこちらの初春ぐらいの気温なわけで、きわめて生活が楽です。その結果、現在の私の体重は、沖縄へ行く前より何と10キロ重いのであります。

沖縄では冬物の衣料は不用でした。したがって私の冬物のスーツは7年前のものです。ウエストが当然のことながら入りません。現在、私は、今年の冬に以前の服が着れることを期待して、暇を見つけては土川および熊野川緑りのジョギングに精を出しています。薄々無駄な努力と感じつつ。

## 新任の御挨拶

経済学部助教授 岩崎 政明



本年4月1日付で経営法学科の税法担当者として着任いたしました。

私の専攻しております税法は、非常に多くの分野において形成された学問的成果を基礎にしております。税金は国民から一方的強制的に徴収されるものである以上、憲法と

は切ってもきれない関係にありますし、課税処分は公権力の行使であることから行政法上の規制を受けます。また、税金は、民法や商法を前提とする私法上の取引行為に対して課されることが多いわけですし、その取引から生じた経済的成果を金銭評価する際には会計学の知識が前提とされます。さらに、滞納処分が行われるとなれば、これは強制執行にほかならない以上、民事執行法との関係を考えなければなりませんし、脱税行為があった場合には、刑法とも関係が出てまいります。というわけで、勉強をすればするほど、知らない

ことが出てきて、自分の非力は先刻承知のこととはいえ、途方に暮れるようなことがしばしばです。おかげで、随分我慢強くなったとは思いますが、他面、今の自分があるのも大半は多くの方々からのお教えによるものと感謝しております。

本学経済学部は、このような私にとっては、願ってもないところです。関連する分野の先生方が多数おられ、また高岡高商以来の図書もありますので、御助言を賜りながら、研鑽を深めていこうと思います。

初めて富山の地に降り立った日は運良く晴天で、未だ雪を残す立山連峰が町を取り巻くように目の前に迫っておりました。私のように関東平野に生れ、育ち、濃尾平野でしばらくを過ごした者にとっては、これは未経験のことで、感激いたしました。未だ新参者で右も左もよく分からず、戸惑うことが多いのですが、あの立山の威厳と迫力と美しさを忘れず、頑張っていこうと思います。どうぞ御支援のほど宜しくお願い申し上げます。

## 新任の御挨拶

経済学部講師 すず 鈴木 もと 基史



経済学部経営学科に簿記原理及び財務会計論担当の講師として4月1日付けで着任致しました。

私が生まれ育ったのは、北海道函館市であり、札幌にも数年住んでおりました。昨秋、大学の下見に初めて富山に降り立った時、まず最初に感じたことは懐かしさと親しみ深さでした。それは、富山には函館にも札幌にもある同じような市電があることでした。のんびりと市内を電車が走っていく姿、また、ガタゴトゆられながらの富山駅から大学前への道のりは、何となく私に安心感を与えてくれました。大学院時代を過ごした東京にも市電（都電）はありましたが、周りの景色が富山、北海道のそれと異なり、都会の中の下町風情というものはあるものの密集した家々、商店街を通り過ぎていくばかりに私には感じられました。やはり、のんびりとした電車には山や澄んだ川の背景が手前勝手ではありますが似合うものだと思います。

また、富山には立山連峰という素晴らしく雄大な自

然があり、初冬の立山を室堂から眺めた時は、あまりの美しさに形容することばがみつからなかったことが、いまだに強烈な印象として私の心に残っています。4月になり、富山市内の桜と残雪の立山は、またひとつ私の忘れられない思い出の景観となりました。

私の専門は、大学、大学院を通じて財務会計論で、とりわけ制度として実践されている企業会計の特質の解明ということを中心に研究をしてきました。最近では、資金会計という分野にも興味を持ち研究をすすめております。経済学部は、私の所属する経営学科のほかにももちろん経済学科、経営法学科という私の研究領域に密接に関連ある学科を有し、このような学部に籍を置き研究・教育活動のスタートができることを大変感謝しています。

また、これからゼミナール、講義等で学生の皆さんと接することになりますが、有意義な大学生生活を送れるよう、私なりに研究やその他の活動のお手伝いのできればと思っております。素晴らしい環境のこの大学で充実した研究生生活を送りたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

## 新任のご挨拶

経済学部講師 かき 垣田 なお 直樹



本年4月1日付けで、経済学部経済学科の講師として着任いたしました。講義は後学期より担当させていただきますが、ゼミと外国書講読は早速開講となり、責任の重さを感じると共に頑張らねば、と思う現在です。

専門は国際経済学で、特にミクロ経済学を応用した国際貿易の理論分析に力点を置いています。目下のところ不完全競争が存在する際の貿易政策が社会厚生に与える効果に興味をもっており、研究を進めたいと考えています。この領域は完全

競争を仮定した分析に比べると、まだまだ未開拓だと言えます。それだけにじっくりと取り組む価値があると思います。ただ、数学を用いて抽象化された世界を想定し分析する為、ともすると現実を見失いがちになるという反省があり今後は広く深くを目標とし時事経済は固より他分野にも目を向けたいと思います。

さて、富山に来て約1ヶ月。ようやく自分なりのペースが出来たかなという感じです。元来、楽天的な人間故住む場所へのこだわりは特になく、逆にスキーに行けるぞとか、富山なら家建つかなとか考えるのは此か不純でしょうか。それにしても話には聞いていましたが雨がよく降りますね。ベランダの洗濯物は立山を睨んだまま一向に乾く気配がないようです。

これからは、恵まれた研究環境の下本学発展に参加出来るよう研究、教育に邁進する所存ですので、直し

くお願い致します。

## 新任の御挨拶

経済学部助手 いい の まき ゆき  
飯野正幸



4月1日付けをもって経済学部経営学科に着任いたしました。私は生まれてよりこのかたずっと京都に住んでおりました。京都を離れるころは例年より早く桜が満開で、哲学の道や円山公園の夜桜を最後に見て、富山にやって来ました。雨がよく降ることと風が強いことにまず驚きました。それから1カ月近く過ぎ、いろいろな面で富山にも慣れてきたところです。立山連峰のながめはすばらしく思いました。

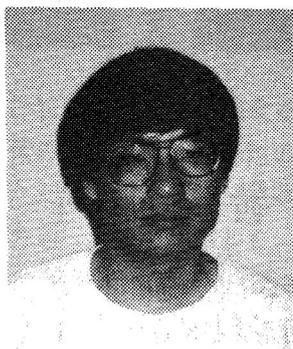
私は京都大学理学部を卒業後、大学院経済学研究科へ入りました。学部生のときに経済学、特に経営財務

論における資産評価理論に関心をもちました。専門課程で学んだ数学を応用することも可能であり、それ以降この分野を研究しようと決意しました。資本市場において各証券がどのように価格づけされるかを理論的に分析するのが中心的な課題ですが、研究を進めるにつれて、企業の財務的側面、市場の均衡、数学的方法など、関連するいろいろの領域について知ることができました。本学では管理科学担当ということなので、今までの専門を軸として、さらに広く研究してゆきたいと考えています。

富山の豊かな自然の中で研究に励むことができることは、たいへんうれしく思っています。今後、微力ながら、一生懸命に努力してゆきたいと思えます。よろしく御指導の程お願い申し上げます。

## 新任の御挨拶

経済学部助手 しら いし しゅん すけ  
白石俊輔



経済学部経営学科の助手として着任致しました。計画数学というものを勉強しています。富山は初めての土地であり、いろいろとまごつくことでもありますけれど張切っていますのでよろしくお願い致します。

—まごつくこと—その1：テレビジョンの局が少ない。何かのCMで、どのチャンネルに合わせても同じプログラムが出てくるというのが以前あったように思います。メリッtoo仕方ないので勉強する時間が増える。

その2：変幻自在な天気。今日も、「あゝ、素晴らし

い日和だ。何と気持ちがい事だろう」等と思いつつ昼食を食べに行った帰り食堂の外に出てみると、何と雨が降っているではないですか。それも「春雨ちゃ。濡れて参ろう」などというなま易しいものではないヤツが降っているのです。メリッtoo食後に思わず良い運動ができ、引き締った肉体を作るのに役立つ。

その3：女子学生が多い。中学校以来、男女比が略々3対1という環境に慣れてしまっているので、少々戸惑う事も。メリッtoo学内を歩く時など、目がブラウン運動を起こし、自然眼球の体操となり近視に良い。

以上、いろいろと下劣な品性を露呈してしまう事となり、甚だみっともない紹介になりましたが、こういう奴が来たんだなと覚えて頂ければ嬉しいです。

## 新任のごあいさつ

工学部教授 <sup>いけ</sup> <sup>だ</sup> <sup>なが</sup> <sup>やす</sup>  
池田長康



本年4月1日付けで、工学部電子情報工学科に着任致しました。よろしくお願ひ致します。

私は電子技術総合研究所で高温プラズマを発生し、閉じ込める核融合の実験を長い間やって来ました。その後、一時、国のサンシャイン計画の

お手伝いを命ぜられ、香川県仁尾町にあった太陽熱発電プラントに関係して来ました。そこで、太陽エネルギー利用の重要性を認識すると共に難しさも実感致しました。その後も、環境に優しいエネルギー源を何とか創り出せないものかと考えて来ました。一つの可能性のある方法として、化学ヒートポンプ機能を用いたシステムが考えられ、水素吸蔵合金を用いてこの研究をやって来ました。

富山大学では優れた人材を育てることと共に、新しい電力システムのための素子の基礎研究と環境に優しい新発電システムとそれに関連した研究を若い人達と共にやりたいと楽しみにしております。私は人を育てるにはその人と夢を語り、その夢に向っての一つ一つの小さい過程で、「うまく行った」「今度も苦労したけれども何とかなった」という成功経験を出来るだ

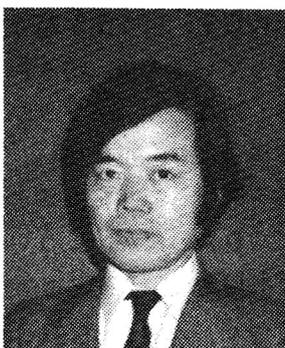
け多く積ませることだと考えております。具体的には、電力の新しい素子と新発電システムを創ろうという夢を学生達と共に失敗しながらも少しずつ進めたいと思っております。そして、この過程で、ある事をやるための方法論を習得させてやりたいと思っております。私は浅学非才で、これらをするには知識も足りませんが、私なりの方法論を学生達に披露し、共に実践し、身につけさせ、自信を付けさせたいと思っております。これからの世の中は変化も速く、どんな事が起るか分かりません。どんな事態になっても、努力すれば、何とかなるだろうという気持ちになれるよう、勇気と自信を付けさせて、富山大学から送り出してやりたいと思っております。考えている程うまくゆくか分かりませんが、努力したいと思っております。

終りになりましたが、私は山歩きが好きで、高校のときから山に行っております。この大学から剱岳、立山薬師岳まで立山連峰が一望に見渡せたとき、富山大学は日本のどの大学にもない、素晴らしい財産を持っていると感じました。朝に夕にこの雄大な峰々を仰ぎながら若い人達と夢を語る幸せをじわと味いつゝあります。

何しろ新米ですので、今後共、御指導、御鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

## 新任のご挨拶

工学部教授 <sup>にし</sup> <sup>つか</sup> <sup>のり</sup> <sup>お</sup>  
西塚典生



本年(平成2年)4月に工学部電子情報工学科知識情報工学講座へ参りました。本県は風光明媚で環境に恵まれ、教育熱心で産業が盛んです。本学の教育・研究も活発になされていることを拝聴致して居りましたので、その一員として参加させて頂くことは本

当に幸福なことです。

以前、仙台で5年間、山形で23年間、通信用変成器、分布定数回路、ハイブリッド回路などの研究を致して居りました。例として、1:1の変成器は高域に遮断特性がありますが、同じ物を逆位相形にして、1:-1の変成器として使用すると、面白いことに、高域遮断特性が大いに改善されます。これを伝送線路形変成器と称し、2段従続に接続すると全体として広帯域な同位相形変成器として動作します。同様のことが、平衡・不平衡変成器(Balun)にも存在し、そのような変成器を複合すれば広帯域特性を有する多端子対変成

器やハイブリッド回路が種々構成出来るわけであり  
ます。巻線比を $n : 1$ に拡張すること、および $n_1 : n_2 : n_3$ などの多巻線形の変成器の伝送理論の問題などを  
考察し、応用面としては、B級プッシュプル増幅回路  
へ適用し、広帯域化することなどを勉強して参りまし  
た。

4月早々に赴任の際は、天候も良く、魚津の沖には  
蜃気楼なども見られました。ここ富山市は満開の桜の  
花で華やかに賑わって居りました。今は、桜も過ぎ、  
街路樹が新緑で覆われて、落ち着いた風景が続いて居  
ます。あざみ通りや桜通りなどの花の名前で呼ばれる  
通りを歩いて、神通川の富山大橋を渡って、通勤して  
居ます。早く新しい職場にも慣れて、研究・教育のた  
めに努力して参り度く思います。本学への転任に際し  
ては御担当の方々に種々御世話になりました。皆様に

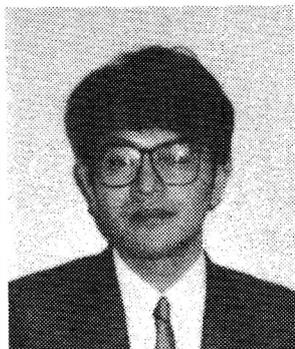
深く御礼申し上げます。

本学の入学案内にも拝見しました創造性と知識情報  
の関連性について考えてみたいと思います。知識情報  
工学には情報の検出と作成、伝送と収集、加工と応用  
などの過程が含まれるので、設計や創造性技法を扱う  
一側面を有すると考えられる。この観点から電子情報  
工学科に開講される各科目の位置付けを考えると、そ  
れぞれ興味深く有意義に学習できるように思われる。  
教務委員をおおせつかりましたので、当該学科のカリ  
キュラムを見て、学生諸君を想い浮かべながら書いてみ  
ました。

本学は諸先生方ならびに御関係の方々の御努力によ  
り建物も新しく、良い環境にあります。初心に帰って、  
先生方に教わりながら、皆様方と共に研究し、共に学  
んで行き度いと思います。宜しく御願い申し上げます。

## 新任の御挨拶

工学部助手 <sup>ふた</sup>二 <sup>がみ</sup>神 <sup>とおる</sup>透



私は、金沢の地で9年間の  
学生生活を過ごし、本年4月  
1日をもって、工学部電子情  
報工学科の助手として着任し  
ました。これまで、北陸とい  
う同一の文化圏内にいながら、  
富山を訪れる機会が全くなかつ  
たため、いまだに地理が分か  
らず戸惑う毎日です。こちら

に着いて初めての印象は、立山連峰の雄大さと道路事  
情の良さです。御存知のように、金沢市は戦災を免れ  
たため、道路形態が迷路のように形成されており、一  
方通行、袋小路が多く、運転手泣かせの街でした。そ  
の点富山市の道路網は、区画整理が十分に完備されて  
いるという印象を持ちました。

私は、学部・修士時代には、建設工学を専攻し、博  
士課程ではシステム科学を専攻しました。

“あなたの専門は何ですか？”と聞かれますと、計画

情報支援システムですと答えています。その言葉のと  
おり、計画を支援する情報システムの開発を行って来  
ました。研究の方法論として、システム論的アプロ  
ーチを試み、コンピュータをツールとして用いました。  
この点が、自分の専門と情報工学との接点ではないか  
と思います。

ところで、現在、情報システムの進化が続き、情報  
システムの構築、ネットワークの形成を通じて、あら  
ゆる分野で生活の快適度を高めつつあります。例えば、  
仙台市のフェージ制御システムを取り入れた地下鉄や、  
様々なエキスパート・システムなどが挙げられます。  
このような潮流は、今後もさらに拡大し、「創造性と  
アメニティーを求めた、コンピュータの在り方」が問  
題となってくるのではないかと考えています。

こちらへ赴任して、まだ三週間ですので、自分のペ  
ースがつかめず、ごこちない毎日ですが、すこしでも早  
く新しい環境に慣れたいと思います。諸先生方の御鞭  
撻の程を宜しく御願い申し上げます。

## 新任のあいさつ

工学部助手 吉田まさ道



本年4月1日付けで工学部化学工学科に助手として着任致しました。私はこの3月に京都大学の博士課程を単位取得退学したばかりの青二才です。この年度末は研究と論文を書く作業に忙殺され、気が付いたら富山に来ていました。

ですから、まだ仕事場が変わったという感覚しかありません。これからゆっくり新しい環境になじんでゆきたいと考えております。

学生時代は化学工学を専攻し、拡散操作を専門に研究を進めてまいりました。専攻とは申しまでも修士、博士課程の5年間という短い期間ですので、この学問の真髄をつかむにはまだまだです。ようやく簡単な地図を片手に入口の扉を開いたばかりで、実際の探検はいよいよこれから、といった具合です。

富山大学では伝熱や輸送現象を専門に研究してゆくことになります。学生時代とは分野が異なりますが、自分の間口が広がりますし、また、違う分野で自分の可能性を試すことができるので大変喜んでおります。この機会に、以前の自分に固執することなく、どんどん新しい分野に挑戦してゆけるようになりたいと考えています。

さて、私は長崎県のとある島に生まれました。その後、高校時代を福岡で、大学、大学院時代を京都で過ごしました。関西で過ごした時期は人生の半分にも満たないのですが、何故か今の私は関西弁を話しています。これは私の私見ですが、九州弁は素朴ながら言葉の無駄が比較的少なく、逆に関西弁はせわしなく聞こえますが、言葉に余裕あるいは遊びというべき要素が多いように感じられます。私は失敗しないようにと緊張すればするほど失敗が増える質ですので、いつも気持ちの中に遊びを持たせるよう心がけています。私の場合そうすることでかえって失敗が減り、能率も上がるのです。そんなところが関西弁と合うのかも知れません。私にとって富山は今回が初めてです。こちらに来て初めて聞いた富山のお国言葉の印象は、アクセントや語句の構成は関西の言葉と比較的似ているけれど、せわしなさが無く、おっとりとした言葉だなというものでした。ひょっとすると私の性格に最も良く合うのは富山弁で、数年経った頃の私は富山弁を話しているのかも知れません。

まだまだ何も知らず未熟な私ではありますが、皆さまのご指導とご鞭撻を頂きまして、微力ながら大学での研究と教育に貢献してゆきたいと考えております。なにとぞよろしくお願い致します。

## 新任の御挨拶

教養部助教授 ムラジアン・マリアン



I'd like to take this opportunity to say "Hello" and introduce myself to everyone here at Toyama University. Since April 1st, I've been enjoying my classes in English here, and I've met many very nice

people among both staff and students. Because

I believe that foreign languages are an important element in international understanding, I'm especially happy to be teaching my native language to such diligent students here in Toyama.

My first foreign language is French; after finishing my graduate degree at the Sorbonne in Paris, I decided that my next language should be very different from English or French. For a number of reasons, I've chosen

to study Japanese.

My research interests are in comparative literature and linguistics, and I look forward to working on a study of European and Japanese theatre, including Noh and Kyogen. Also, the popular festivals of the Hokuriku area are fascinating for me, and I hope to introduce these festivals to people in other countries.

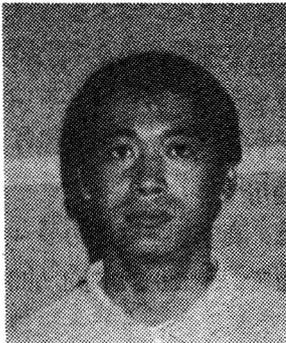
The beautiful scenery here in Toyama, especially Mt. Tateyama, is appropriate for both poets and photographers, so I'm delighted to be able to continue my work here.

I hope that my experience living in other countries will be valuable to all of my students as they prepare for the international life of the 21st century, and the increased responsibility of Japan's position in the world.

The world is a large, wonderful place, and "internationalization" is gradually bringing people closer together. In English, we like to say, "There are no strangers, only friends we haven't met yet." I believe this is true, and I look forward to working closely with all of my new friends here in Toyama. Thank you.

## 新任の御挨拶

教養部講師 鳥海清司



ホタルいかを目当てにして、富山湾にたくさんの海鳥がやってくるこの時期、富山大学には私こと鳥海がやってきました。所属は教養部の保健体育科です。専門としている学問領域はスポーツバイオメカニクスで、実技種目は剣道です。

さて、冒頭でホタルいかの名をだしましたが、実をいうと私は海産物を食することが大好きなのです。そして富山は、ホタルいか、甘えびをはじめとする海産物が新鮮で豊富な土地です。したがって私にとって富山大学に赴任できたことは、たいへん喜ばしいことです。さらに富山は、背後に立山連峰という美しい山々をひかえており、風光明媚なところでもあります。このように自然に恵まれた土地で生活していくことに、私は胸を躍らせる思いです。ところが、ただ一つ気にかかることがあります。それは天候です。先日長く

雨が続き、洗たく物がたくさん溜ってしまいました。それから、私がまだ経験したことがない冬の寒さと雪も気にかかるところです。しかしこれらのことも、生活する日を重ねていけば、きっと慣れていくことでしょう。

今まで、大学院を修了して2年間は中京大学体育学部で、助手として大学院生といっしょに研究をしてきました。いつも同じ位の年齢の人々と、わいわいやりながら過ごしてきましたので、こちらに来て少し寂しいところもありました。しかし周りの教職員の方々から、寂しさも忘れるほどに気を遣っていただき、たいへん有難く思っております。

4月13日から授業も始まりました。なにしろ経験不足の私ですので、若さだけが唯一の取り得です。学生と年齢が最も近いということを生かし、学生に身体ごとぶつかっていくつもりです。何れにしても、富山大学にて持てる力を存分に発揮していくつもりですので、今後ともよろしくお願いいたします。

## ◆ 特定研究

# レーザーフラッシュ法による金属—セラミックス系 複合材料の熱定数に関する研究

工学部教授 竹越 榮俊



物質の熱的性質を示す重要な物性値である比熱 (Specific heat), 熱伝導率 (thermal conductivity), 及び熱拡散率 (thermal diffusivity) の三つを総称して, 通常熱定数 (thermal constant) と呼んでいる。比熱は熱を蓄積できる能力を表し, 熱伝導率は熱の伝わる量的能力を表し, また熱拡散率は熱の拡散する (伝わる) 速さを表す。これら三つの間には次の関係式がある。

$$a = \lambda / c \rho$$

ここで,  $a$  は熱拡散率 [ $m^2/s$ ],  $\lambda$  は熱伝導率 [ $W/(m \cdot K)$ ],  $c$  は比熱 [ $kJ/(kg \cdot K)$ ],  $\rho$  は密度 [ $kg/m^3$ ] である。密度は固体の場合温度によってあまり変化せず, 比較的簡単に測定できる。したがって, 上式において  $a$ ,  $\lambda$ ,  $c$  のうちいずれか二つが測定できれば他の一つが求められる。

レーザーフラッシュ法は, レーザー光線のエネルギーを利用して  $a$  と  $c$  の二つを同時に測定する方法である。

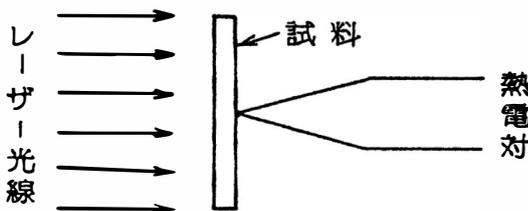


図1. レーザーフラッシュ法の概念図

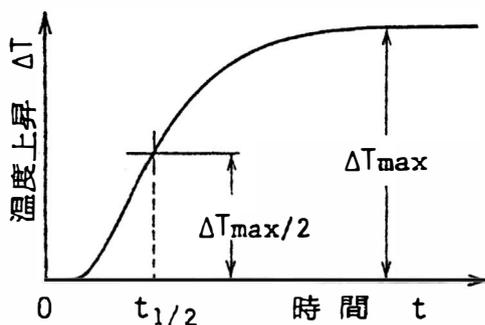


図2. 試料裏面の温度上昇曲線

図1はこの測定法の概念図を示す。直径約10mm, 厚さ約1mmの円板形の実験試料の片面に, 瞬間的なパルス状のレーザー光線を照射すると, 試料表面で光エネルギーが吸収され, 試料は温度上昇する。このとき, 試料裏面の温度上昇 $\Delta T$ を熱電対等の温度計で測定すれば, 時間 $t$ の関数として図2のように表わせる。測定に要する時間は普通百ミリ秒程度で, 長くても1秒以内である。熱拡散率は試料の最終的な温度上昇 $\Delta T_{max}$ の丁度半分の温度上昇 $\Delta T_{max}/2$ に要する時間 $t_{1/2}$ を測定することによって決定できる。一方, 比熱はレーザー光線エネルギーの試料表面での吸収量 $Q$ があらかじめ知られておれば, 試料の質量 $m$ と温度上昇 $\Delta T_{max}$ から次式によって決定できる。

$$C = Q / m \Delta T_{max}$$

ただし, このとき試料全体が完全に断熱されており, 試料からの放熱がない条件が必要である。また, この方法は光エネルギーを利用しているため, ガラスのような光透過性物質の測定には適用できない。

本研究で使用した実験装置は, 真空理工(株)製のレーザーフラッシュ熱定数測定装置で,  $-150^{\circ}C$ から $1,500^{\circ}C$ までの広範な温度域で測定できる。レーザー光線(波長 $6943 \text{ \AA}$ )の発生にはルビーレーザーを用い, 出力は1パルスあたり6ジュール以上である。温度計として, 熱電対及び非接触温度計(ふく射温度計)の両方が使用できる。本測定装置はさらにPID電気炉温度制御器, 高性能直流増幅器, 高速デジタルメモリー等を備え, これらはパーソナルコンピュータによって制御され, 測定からデータの取込み, 及び最終的な熱定数の計算, 作図までの一連の作業が自動化されており, 実験を迅速かつ精度よく行うことができる。また, 必要に応じて個々の装置を手動で動かすこともでき, データのチェック, 装置の検定等に有効である。

本装置を用いて, アルミニウム—セラミックス系複合材料の熱定数を測定した。この材料は急冷凝固したアルミニウム合金粉末にセラミックス粒子を混合して, 熱間押出法によって作製した。これは従来のインゴット系アルミニウム合金に比較して, 引張り強さ, 耐摩

耗性などの機械的性質が優れ、また耐熱性も向上することが知られている。さらに熱膨張率が小さい特長があり、被削性もそれほど悪くはない。それゆえ、ロータリーコンプレッサー用ベーン、自動車エンジン用ピストン、シリンダーライナー等の高温強度、耐摩耗性が要求される摺動部の部品に使用されつつある。このように高温にさらされる部品においては、材料の機械的強度ばかりでなく、放熱あるいは温度分布に基づく熱応力、熱衝撃などが重要な問題となるので、これらの解析のために熱定数の測定が重要である。

本研究では、セラミックス粒子（SiC、又はSi<sub>3</sub>N<sub>4</sub>）

を混入したアルミニウム系複合材料について、セラミックス粒子の混入率を変えて熱定数を常温から約400℃まで測定した。データの詳細は省略するが、興味ある結果が得られた。本方法は、小さい試料を用いて多数の測定点を広い温度域において迅速かつ正確に測定でき、非常に有力な方法であることがわかった。

最後に本研究にご協力いただきました関係各位に厚くお礼申し上げます。

また、本研究にご興味のある方はどうぞ機械工学科熱工学研究室をおとずれ下さい。

## 富山大学五福地区構内交通規制に関する 実施要項の制定について

本学の構内交通環境は、キャンパス内の土地の狭いをも伴い、悪化の一途をたどり、早急に抜本的な対策を講じなければならない状況になっています。

このたび、構内の交通の安全を確保し、本来学問の府たる大学にふさわしい静穏な教育・研究環境を回復、保全するため構内交通規制の見直しを行いました。

本学構内は、学問・教育の府たる大学にふさわしい環境から多数の自動車・オートバイの走行・駐車のためにほど遠い状態にあります。しかも、時の経過と共に状況は悪化の一途をたどっています。建物周辺の道路の大半が駐車によって塞がれ、残った路面を自動車・オートバイが走るなかを、歩行者は間隙を縫うように用心して歩かねばならなくなっています。

本学においては、この事態に対処するため、従来からも、交通対策委員会等の検討を経ながら、自動車の速度制限、歩道の確保、駐車禁止箇所の設定など、必要に応じ対策を講じて来ました。

しかし、残念ながら自動車・オートバイによる構内の混雑は激化し、通行が妨げられるにとどまらず、車の接触事故等もしばしば発生しております。また、自動車・オートバイによる通学の途上、事故により死亡したり、再起不能となった事例なども少なからず見受けられます。

このような状態を放置すれば、キャンパス環境の荒廃がさらに進み、歩行者の安全が脅かされ、緊急時の対応にも支障が生じることが憂慮されます。大学として本来あるべき静かで安全な教育・研究環境を回復するために実効ある抜本的対策を一刻も早く講じなけれ

ばならない段階に、事態は立ち至っています。このため本学では、新しい要項を制定し、以下に述べるような構内交通規制を実施することになりました。

従前の暫定要項と、今回制定された新しい実施要項の主な違いは「駐車許可証」が「入構許可証」に変わり、さらに「一般入構許可証」、「臨時入構許可証」及び「当日入構許可証」の3種類に区分されたこと、正門及びその他の門において「入構許可証」の確認等の措置を講ずること、職員及び学生の入構を許可する条件並びに基準について「1キロメートルの範囲の居住者を除く通勤、通学に必要な者」が「身体の障害疾病等により自動車によらなければ通勤、通学が困難な者」、職員にあっては「自動車による通勤手当受給者」学生にあっては「学部4年生又は大学院生で、実験・研究のため必要であると指導教官が認めた者で、かつ、通学距離が2キロメートル以上の者」及び「経済学部夜間主コースの学生で、自動車によらなければ通学が著しく困難な者」となりました。

また、自動二輪車及び原動機付自転車については入構地点から最寄りの専用駐車場に駐車することとなり「駐車許可証」の発行は行わないとし、構内での運行は禁止されました。

なお、移行措置として、職員及び平成元年度以前の入学生の自動車による入構許可については、平成2年9月30日までは従前の例によることとされています。

現在の構内交通事情と交通規制の趣旨を十分理解していただき、よろしく御理解御協力をお願いいたします。

# 学 生 部 だ よ り

## ◇平成2年度富山大学入学者について

平成2年度富山大学入学式は、去る4月10日(火)午前10時30分から富山市公会堂において挙行され、学部学

生1,498名、大学院学生110名、専攻科学生5名、計1,613名の入学が許可されました。内訳は次のとおりです。

### 学 部

学部	学 科 ・ 課 程		募 集 人 員	入学者数	入 学 者 内 訳				外国人 留学生
					男	女	県 内	県 外	
人文学部	人 文 学 科		95	95	39	56	36( 29)	59( 27)	
	語 学 文 学 科		95	96	22	74	45( 40)	51( 34)	
	計		190	191	61	130	81( 69)	110( 61)	
教育学部	小学校教員養成課程		100	100	25	75	71( 58)	29( 17)	
	中学校教員養成課程		50	50	15	35	28( 23)	22( 12)	
	養護学校教員養成課程		20	20	5	15	11( 9)	9( 6)	
	幼稚園教員養成課程		30	30	1	29	14( 14)	16( 15)	
	情報教育課程		40	40	11	29	15( 14)	25( 15)	
	計		240	240	57	183	139(118)	101( 65)	
経済学部	昼間主 コース	経 済 学 科	144	144	124	20	53( 12)	91( 8)	3(1)
		経 営 学 科	124	124	90	34	49( 20)	75( 14)	6(1)
		経 営 法 学 科	102	102	86	16	28( 10)	74( 6)	1(0)
		計	370	370	300	70	130( 42)	240( 28)	10(2)
	夜間主 コース	経 済 学 科	20	21	12	9	12( 5)	9( 4)	
		経 営 学 科	20	20	13	7	15( 5)	5( 2)	
		経 営 法 学 科	20	20	10	10	15( 10)	5( 0)	
		計	60	61	35	26	42( 20)	19( 6)	
理学部	数 学 学 科		43	53	37	16	14( 6)	39( 10)	
	物 理 学 科		47	47	41	6	14( 3)	33( 3)	
	化 学 学 科		43	43	16	27	21( 16)	22( 11)	
	生 物 学 科		35	35	20	15	8( 4)	27( 11)	
	地 球 科 学 科		32	32	20	12	5( 4)	27( 8)	
	計		200	210	134	76	62( 33)	148( 43)	
工学部	電 子 情 報 工 学 科		132	132	126	6	40( 0)	92( 6)	8(0)
	機 械 シ ス テ ム 工 学 科		101	101	101	0	37( 0)	64( 0)	2(0)
	物 質 工 学 科		83	86	78	8	23( 1)	63( 7)	1(1)
	化 学 生 物 工 学 科		86	86	69	17	29( 9)	57( 8)	
	計		402	405	374	31	129( 10)	276( 21)	11(1)
合 計			1,462	1,477	961	516	583(292)	894(224)	21(3)

(注) ( )内は女子で内数である。入学者の県内・県外別の数は出身高校等所在地で分類している。

大 学 院

研究科	専攻	募集人員	入学者数	入学者内訳				外国人留学生
				男	女	県内	県外	
人文科学研究科	日本・東洋文化専攻	5	3	1	2	2(2)	1(0)	3(1)
	西洋文化専攻	5	3	0	3	1(1)	2(2)	
	計	10	6	1	5	3(3)	3(2)	3(1)
理学研究科	数学専攻	8	1	0	1	0(0)	1(1)	
	物理学専攻	8	8	8	0	3(0)	5(0)	
	化学専攻	10	9	7	2	6(2)	3(0)	
	生物学専攻	8	4	4	0	2(0)	2(0)	
	地球科学専攻	8	8	8	0	1(0)	7(0)	
	計	42	30	27	3	12(2)	18(1)	
工学研究科	電気工学専攻	10	11	11	0	4(0)	7(0)	3(1)
	工業化学専攻	10	15	15	0	5(0)	10(0)	
	金属工学専攻	8	10	10	0	7(0)	3(0)	1(0)
	機械工学専攻	10	5	5	0	2(0)	3(0)	1(0)
	生産機械工学専攻	8	5	5	0	2(0)	3(0)	
	化学工学専攻	8	8	7	1	4(1)	4(0)	
	電子工学専攻	8	12	12	0	4(0)	8(0)	
計	62	66	65	1	28(1)	38(0)	5(1)	
合 計	114	102	93	9	43(6)	59(3)	8(2)	

(注) ( )内は女子で内数である。

専攻科

専攻科	募集人員	入学者数	入学者内訳			
			男	女	県内	県外
教育専攻科	5	3	0	3	3	0
経済学専攻科	10	2	1	1	1	1
計	15	5	1	4	4	1

◇就職協定の遵守について

来春卒業予定の皆さんは、将来の進路についていろいろお考えのことと思います。

さて、平成2年度大学及び高等専門学校卒業予定者に係る就職協定期日については、就職協定協議会において次のとおり決定されました。

8月20日 企業等の説明及び個別訪問開始

10月1日 採用内定開始

これらの期日は、皆さんの最終学年の学習にできる限り支障を与えず、また就職の機会均等・公平性を期するという観点から定められたものです。

皆さんは、この趣旨を十分理解されて個別訪問開始日を遵守されるようお願いします。

◇平成元年度卒業生就職状況

平成2年5月1日現在

学部	項目 学科・課程 性別	卒業生数		就職希望者数		就職者数		就未定者数		就職率(%)	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人文学部	人文学科	26	73	25	73	24	64	1	9	96.0	87.7
	文学学科	10	77	10	73	10	71		2	100	97.3
	計	36	150	35	146	34	135	1	11	97.1	92.5
教育学部	小学校教員養成課程	34	100	33	96	31	93	2	3	93.9	96.9
	中学校教員養成課程	14	28	13	28	10	28	3		76.9	100
	養護学校教員養成課程	1	17	1	17	1	17			100	100
	幼稚園教員養成課程		28		27		26		1		96.3
	計	49	173	47	168	42	164	5	4	89.4	97.6
経済学部	経済学科	118	19	110	15	109	15	1		99.1	100
	経営学科	110	37	96	32	96	32			100	100
	経営法学科	73	21	67	16	67	15		1	100	93.8
	計	301	77	273	63	272	62	1	1	99.6	98.4
理学部	数学科	32	17	31	15	31	15			100	100
	物理学科	24	2	15	2	15	2			100	100
	化学科	20	22	13	20	13	20			100	100
	生物学科	23	7	17	7	17	7			100	100
	地球科学科	25	4	17	4	17	4			100	100
	計	124	52	93	48	93	48			100	100
工学部	電気工学科	51	1	41	1	41	1			100	100
	工業化学科	44	4	29	4	29	4			100	100
	金属工学科	46		35		34		1		97.1	
	機械工学科	53		48		48				100	
	生産機械工学科	48		43		43				100	
	化学工学科	38	4	31	3	30	3	1		96.8	100
	電子工学科	36		24		24				100	
計	316	9	251	8	249	8	2		99.2	100	
合計		826	461	699	433	690	417	9	16	98.7	96.3

◇平成元年度卒業生産業別就職状況

平成2年5月1日現在

産業別		学部					合計	産業別		学部					合計	
		人文学部	教育学部	経済学部	理学部	工学部				人文学部	教育学部	経済学部	理学部	工学部		
農・林・漁業								不動産業				1			1	
鉱業								運輸・通信業	運輸業	1	1	11	1	2	16	
建設業		2	5	12	2	6	27		通信業			3		6	9	
食料品・たばこ製造業		1	1	4	4		10		計	1	1	14	1	8	25	
製	繊維工業			1	1	1	3	電気・ガス・水道業				4		4	8	
	衣服・その他の繊維		2				2	サービス業	医療保険業							
	出版・印刷・同関連産業	7	2	3	2	1	15		法務							
	化学工業			8	21	22	51		宗教							
	石油製品・石炭製品					1	1		非営利的団体	3	1				4	
	鉄鋼業					3	3		情報処理	30	19	46	36	15	146	
	非鉄金属製造業			3		5	8		その他のサービス業	28	9	22	1	3	63	
	金属製品製造業	5	1	6	5	15	32		計	61	29	68	37	18	213	
	一般機械器具	1	2	8	7	27	45		教育		27	127	3	22		179
	電気機械器具	9	3	21	13	73	119		公務	国家事務	5	8	9		1	23
輸送用機械器具			2		43	45	地方事務			16	10	40	5	1	72	
精密機械器具			4	3	6	13	計	21		18	49	5	2	95		
その他の製造業	3	1	10	4	16	34	上記以外のもの			1	3	5		9		
計	26	12	70	60	213	381	合計		169	206	334	141	257	1,107		
卸・小売業	卸売業	15	1	20		5	41	規模別就職先	大企業(従業員数300人以上)	83	31	212	83	226	635	
	小売業	5	5	23	1		34		中企業(従業員数30~299人)	27	24	57	26	29	163	
	計	20	6	43	1	5	75		小企業(従業員数29人以下)	6	5	13			24	
金融・保険業	銀行信託業	2	1	33	5	1	42	企業以外	企業以外	53	146	52	32	2	285	
	証券業・商品取引業	6	3	14			23									
	保険業	3	3	14	2		22									
	その他の金融・保険業			6	1		7									
	計	11	7	67	8	1	94									

◇第42回北陸地区国立大学体育大会実施要項

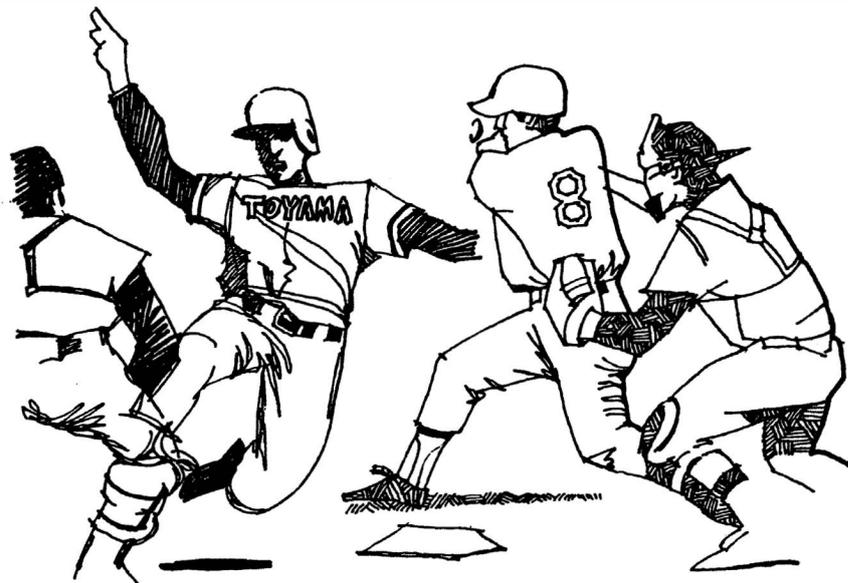
- |              |                                       |          |  |
|--------------|---------------------------------------|----------|--|
| 1. 名 称       | 第42回北陸地区国立大学体育大会                      | 5. 参加大学  | 金沢大学, 福井大学, 福井医科大学, 富山大学, 高岡短期大学, 富山医科薬科大学   |
| 2. 主 催       | 北陸地区国立大学体育連盟, 富山医科薬科大学                | 6. 参加資格  | 各大学において, 資格承認を得た学生とする。   |
| 3. 後 援       | 富山県, 富山市, 富山県教育委員会, 富山市教育委員会, 富山県体育協会 | 7. 競技種目  | 別紙「実施細目」のとおり及び会場   |
| 4. 期 日       | 平成2年7月8日(日)                           | 8. 開 会 式 | 7月8日(日)午前9時から(富山県総合体育センター)<br>参加者は8時30分までに集合すること。  |
| ただし          |                                       | 9. 閉 会 式 | 各種目別に各会場で行う及び表彰  |
| 庭 球          | 6月24日, 7月7日・8日                        | 10. 大会本部 | 富山医科薬科大学教務部学生課<br>富山市杉谷2630番地<br>電 話 (0764) 34-2281<br>(代表) 内線2153<br>F A X (0764) 34-4545 |
| バドミントン       | 7月1日・7日・8日                            |          |  |
| サ ッ カ ー      | 6月17日, 6月24日                          |          |  |
| ラグビー・フットボール  | 6月17日・24日, 7月1日                       |          |  |
| 剣 道          | 6月24日                                 |          |  |
| ヨ ッ ト        | 7月7日・8日                               |          |  |
| 準硬式野球        | 7月7日・8日                               |          |  |
| 弓 道          | 7月7日・8日                               |          |  |
| 体 操          | 7月1日                                  |          |  |
| 創作舞踊         | 7月7日                                  |          |  |
| 少林寺拳法        | 7月7日                                  |          |  |
| アメリカン・フットボール | 6月24日                                 |          |  |

第42回北陸地区国立大学体育大会実施細目

種 目	期 日	開始時間	競 技 会 場	出場選手数	競 技 方 法 及 び 小 種 目
陸上競技 男・女	7月8日	10:00	富山県営富山陸上競技場	(1) 1種目2名以内(リレーを除く)ただし, 1名のオープン参加を認める。 (2) 1人の出場種目は3種目以内とする。(リレーを除く)	男子(トラック) 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 5,000m, 110m H, 400m H, 400m H, 3,000m S C, 400m R, 1,600m R (フィールド) 走幅跳, 三段跳, 走高跳, 棒高跳, 円盤投, 砲丸投, 槍投, ハンマー投 女子(トラック) 100m, 200m, 400m, 800m, 100m H, 400m R, オープン競技として400m H (フィールド) 走幅跳, 走高跳, 円盤投, 砲丸投, 槍投
野 球 男	7月8日 (雨天の場合 9日に延期)	9:00	富山県営野球場	25名以内	リーグ戦
庭 球 男・女	6月24日 7月7日 7月8日 (雨天の場合 9日まで順延)	9:00 9:00 9:00	福井医科大学テニスコート 富山県営岩瀬庭球場 富山県営岩瀬庭球場	男子 15名以内 女子 7名以内	団体(トーナメント戦) 男子4複7単 団体(リーグ戦) 女子2複3単
軟式庭球	7月8日 (雨天の場合 9日に延期)	9:00	富山県営富山軟式庭球場	男子 30名以内 女子 20名以内	団体(点取りリーグ戦) { 男子5組9ゲーム 女子3組9ゲーム 個人(トーナメント戦) { 男子15組以内9ゲーム 女子10組以内9ゲーム

種 目	期 日	開始時間	競 技 会 場	出 場 選 手 数	競 技 方 法 及 び 小 種 目	
卓 球	〃	7月8日	10:00	富山市体育文化センター (メインアリーナ)	男子 25名以内 女子 12名以内	団体(リーグ戦) 男子4複7単, 女子2複5単 個人(トーナメント・シングルスのみ) 男子25名以内, 女子12名以内
バドミントン	〃	7月1日 7月7日 7月8日	11:00 9:00 9:00	高岡市民体育館	男子 16名以内 女子 10名以内	団体(点取りリーグ) 男子3複4単, 女子2複3単 個人(トーナメント) シングルス 男子12名以内 女子10名以内 ダブルス 男子6組以内 女子5組以内
バレーボール	〃	7月8日	開会式 終了後	富山県総合体育センター (中アリーナ)	男女共12名以内	トーナメント戦
サ ッ カ ー	男	6月17日 6月24日	10:00 10:00	富山医科薬科大学グラウンド	20名以内	トーナメント戦
ラ グ ビ ー ・ フットボール	〃	6月17日 6月24日 7月1日	13:00 13:00 13:00	富山県営岩瀬 サッカー・ラグビー場	25名以内	トーナメント戦 3位決定戦(35-5-35)
剣 道	男・女	6月24日	9:00	富山医科薬科大学体育館	男子 25名以内 女子 12名以内	団体(点取りリーグ) 男子13名以内(登録15名以内) 女子5名以内(登録7名以内) 個人(トーナメント) 男子10名以内, 女子5名以内
柔 道	男	7月8日	9:00	富山県営富山武道館	17名以内	団体(点取りトーナメント) 3位決定戦 個人(トーナメント) 4名以内
バスケットボール	男・女	7月8日	10:00	富山大学第1・3体育館	男女共20名以内	トーナメント戦
水 泳	男・女	7月8日	開会式 終了後	富山県総合体育センター (プール)	(1) 1種目3名 以内 (2) 1人の出場 種目は3種目 以内 (リレーを除く)	男子 自由形 50m, 100m, 200m, 400m, 800m 背 泳 100m, 200m 平 泳 100m, 200m バタフライ 100m, 200m メドレーリレー 400m リレー 200m, 800m 個人メドレー 200m, 400m 女子 自由形 50m, 100m, 200m, 400m 背 泳 100m, 200m 平 泳 100m, 200m バタフライ 50m, 100m メドレーリレー 400m リレー 200m, 400m 個人メドレー 200m
ヨ ッ ト	〃	7月7日・8日	9:00	阿 尾 湾	20名以内	総合と種目別(スナイプ, 470級) スナイプ級2艇制, 470級2艇制
準 硬 式 野 球	男	7月7日 7月8日 (雨天の場合 9日まで順延)	13:00 9:00	富山医科薬科大学野球場	25名以内	トーナメント戦 3位決定戦
ハンドボール	男・女	7月8日	開会式 終了後	富山県総合体育センター (大アリーナ)	15名以内	男子 トーナメント戦 3位決定戦 女子 富山大学と金沢大学のエキシビジョン
空 手 道	男	7月8日	10:00	富山医科薬科大学体育館	20名以内	団体 自由組手(5組)リーグ戦各試合2分3本勝負 個人 自由組手トーナメント戦 各校4名以内2分3本勝負 (引き分けのとき 2分延長後判定)

種 目	期 日	開始時間	競 技 会 場	出 場 選 手 数	競 技 方 法 及 び 小 種 目
弓 道 男・女	7月7日 7月8日	9:00 9:00	富山県営富山弓道場	男子 14名以内 女子 6名以内	団体 男子8名(1人20射 計160射) 四ツ矢5回 女子4名(1人20射 計80射) 個人 団体戦出場者及び男女8名 (20射中の中数の多いもの)
体 操 “	7月1日	10:00	富山県総合体育センター (大アリーナ)	男子 20名以内 女子 10名以内	男子 床運動・鞍馬・平行棒・吊輪・跳馬・鉄棒 女子 床運動・段違平行棒・平均台・跳馬 新体操(エキシビジョン)
自 動 車 “	7月8日	7:00	北日本自動車学校	団体各種目2名 個人各種目出場者 2名以内	フィギアレース(1) 軽四輪(550cc以下) (2) 小型トラック(ナンバーキャブ オーバータイプ) (3) 小型乗用車 (4) 普通乗用車
創 作 舞 踊 “	7月7日	14:00	未 定		公開演技
少 林 寺 拳 法 “	7月7日	13:00	富山大学第3体育館		公開演武(団体演武・組演武・個人乱捕リーグ戦)
合 気 道 “	7月8日	14:00	富山医科薬科大学武道館		公開演武(組演武)
アメリカーン・ フットボール	男 6月24日	14:00	金沢大学城内グラウンド		金沢大学と福井大学のエキシビジョン



## 保健管理センターだより

助 教 授 <sup>たか</sup> <sup>お</sup> 高 尾 テ ル ノ  
(カウンセラー)

### A 学生相談室より

#### ●時機を大切に！

人間は、長い過去と遠い未来の間に生きている。

生きているのは、瞬間瞬間流れ去る時間 (moment) ですが、その流れ去る時間は決して脈絡のないものではなく、その瞬間には、過去が生き、未来が展望されているにちがいありません。

みなさんは、それぞれの生涯のうちの4年間(青年期のひと時)ご縁があって富山大学で学ぶことになりました。4年間という時間は、短かくもあり、長くも感じられますが、この時は与えられたものであり一方自分で選びつかんだものです。

。青年期のひと時は、迷い、悩み、苦しみの多い時ですが、人間は迷い、悩み、苦しみがくことによって、古い自己から新たな自己への飛躍、成長があるのです。迷い、悩みから逃避することなく、しっかりと問題に取り組んでほしい。そのことによって、自己発見—自分に目覚め他人にも目覚め、他者理解を深めることによって、自己理解も一段と深まると思います。

。人との出会い、自然との出会い、書物との出会いを大切に、学びながら謙虚に生き、理想と情熱をもって学び (study), 学ぶ (Learn) ことを喜びとし、学べることに感謝しながら、今、何をなすべきかを考え大学生活を有意義に過ごして戴きたいと思います。

### B 診療室より

#### ●あなたの「血圧」は、正常ですか？

血圧が高くなっているかどうかを、自覚症状で自己診断していませんか。普段から血圧を測る習慣をつけましょう。

血圧を測り、生活の折りおりに変動する自分の血圧を把握しておけば、一寸の変動に対しても一喜一憂することもなく、自分の健康状態を正しく見つめられます。

血圧の正しい知識をもち、自分の血圧は自分で管理するようにしましょう。

センターでは、診療室、レク・セラピー室の2ヶ所に自動血圧計を備えました。いつでも自由に利用してください。

(参 考)

正常血圧とは～血圧は、人により多少の個人差がありますがWHO(世界保健機関)の判定基準では図に示すように

- ①正常血圧は、最大血圧140mmHg未満、最小血圧90mmHg未満。
- ②高血圧は、最大血圧160mmHg以上、最小血圧95mmHg以上。
- ③低血圧は、最大血圧が大人では100mmHg以下のものとされています。

図 WHOによる血圧判定基準

最大血圧 (mmHg)	100	140	160	
	低血圧	正常血圧	境界血圧	高血圧
最小血圧 (mmHg)		90	95	

### C レク・セラピー室を大いに利用しましょう

レクリエーション・セラピー室は、みなさんの諸々の事柄を考慮して設けられている部屋です。

- ・友人と話し合いながら、人と人との輪を広めていく語らいの場として
- ・健康に関する知識or情報を得る場として
- ・体力測定器具・健康器具を使用しながら、汗を流し、体力増進の場として
- ・囲碁、将棋等を介して、心のエネルギーを貯える場として、気軽に利用してください。

## キャンパスの草本誌（3）

### ヒメジョオン（*Stenactis annuus*）キク科

—北アメリカ原産の帰化植物—

明治以降、西欧文化の渡来に伴って、わが国に多くの植物が帰化した。ヒメジョオンはその代表的なもので明治初年に帰化。当時は御維新草とか、世変わり草などといって話題を呼んだらしい。北アメリカ原産の1～2年草。繁殖力が強く急速に全国に広がった。

日当たりを好み、道端や空き地、あるいは休耕田などでごく普通に見られる。ときに一面に群生する。一般に種子は水、酸素、温度条件がそろえば発芽するが、ヒメジョオンは光がないと発芽しない。道端や空き地などの人為的環境に多いのも、これが一つの原因であろう。無配生殖でもふえる。

花期は6月から10月。同じ北アメリカ原産のハルジオン（*Erigeron thunbergii*）が咲き終わると、替わってこの花が咲き始める。それぞれ姫女苑、春紫苑と書く。漢字で見るとイメージが湧いてくる。

ヒメジョオンは高さ1m内外。全草がハルジオンとよく似ているが、つぼみはほとんど上を向いている。ハルジオンのつぼみは茎と共に下垂する。また、ヒメジョオンの花は白色で、花びら（舌状花）は100個内外。ハルジオンは淡紅色また白色で、花びらは細くて

150個以上もある。茎を切断すると、ヒメジョオンには白い髓が詰まっているが、ハルジオンは中空。このほか根生葉にも違いがある。

本学キャンパスでは、草刈りが行き届き、いずれも少ない。ハルジオンは4、5月のころ、正門の両側でよく咲いている。しかし、本学草創のころはまだ見られなかった。富山県への侵入は戦後であろう。

教育学部教授 <sup>なが い しん りゅう</sup> 長 井 眞 隆



ヒメジョオン（左）とハルジオン（右）

## 学園ニュース編集委員

学生部長	龍 澤 弘
人文学部	河 村 貞 枝
〃	大工原 ちなみ
教育学部	呉 羽 長
〃	原 田 嘉 昭
経済学部	山 崎 清
〃	松 井 隆 幸

理学部	松 本 賢 一
〃	広 岡 公 夫
工学部	島 崎 長 一 郎
〃	杉 本 益 規
教養部	高 安 和 子
〃	山 本 孝 一